



2050カーボンニュートラル連続セミナー

2050年カーボンニュートラル実現に向けて建築家がやるべきことは何か

2050年温室効果ガス排出量実質ゼロを昨年10月に政府が目標として掲げて以来、各分野の動きが急になっています。その実現のためにJIAの建築家が率先してやるべきことは何なのか。今こそ、環境の形成や持続可能性に関わる専門家として、共に考え、共に答えを出そうではありませんか。JIA-SDGs建築フォーラムに引き続いて、この夏を「2050年カーボンニュートラル」に向けた実践について、JIA会員の皆様の総力を結集し、集中的に考える期間にしましょう。

JIA会長 六鹿正治

第1回

今は2021年夏 立ち止まって考えるのはこれが最後 さあ未来に向けて

2021年7月8日(木) 18:00-20:00



前 真之 Masayuki Mae
東京大学大学院工学系研究科建築学専攻
准教授

1998年 東京大学工学部建築学科卒業
2003年 東京大学大学院博士課程修了
2004年 独立行政法人建築研究所研究員
2004年 東京大学大学院 客員助教授
2008年 現職

前氏は2/24に河野太郎規制改革担当大臣主宰の第5回再エネ等に関する規制等の総点検タスクフォースにおいて科学的な分析とともに、行政や法律の現状、多様な建築関係者の実情の調査を踏まえて、具体的で明快な主張を展開されました。4~6月に国交省・経産省・環境省合同の検討会が開催され、6/9には政府が「地域脱炭素ロードマップ」を公表し、2050年脱炭素の目標達成に向け、現在も多様な議論が展開されています。緊急連続セミナーの初回は前氏の提案をじっくり伺い脱炭素に臨む行動についての議論を深めたいと思います。

会場：オンライン／ZOOM Webinar
定員：1000名(PC1000台)／JIA会員・会員外とも可
参加費：無料(複数名同室視聴可)
CPD：CPD認定プログラム (2単位)
CPD単位付与に必要なCPDIDを申し込みフォームに必ず記入してください

申込方法：URLをクリック又はQRコードからお申込ください
申込URL：<https://forms.gle/pcRg4YARz8RtuDq76>

※過去の回で申込済の方は重複の必要はありません

申込QRコード



<注意事項>

- ・ミーティング参加者名は申込者名としてフルネームとして下さい。
例：山田花子/漢字等日本語
- ・セミナーは録画しますので予めご了承下さい。
- ・参加者の方の録音、録画は固くお断り致します。
- ・諸事情でご視聴頂けなかった場合、主催側の当日対応はできません。
お申込者に限り、後日配信を検討させていただきます。

<接続>

当日17：30~接続できます。直前に集中しないよう早めの接続をお願いします。

次回▶第2回：7月15日(木) 18:00-20:00

「多様な方法論で実現する環境建築—脱炭素社会を目指して」

講師：山田貴宏氏(ビオフォルム環境デザイン室 代表)

・第3回：7/22(木/海の日)16:00-18:00

「なぜ住宅への太陽光発電義務づけが重要なのか〜京都府条例から学ぶ」

講師：諸富徹氏 (京都大学大学院経済学研究科/地球環境学堂教授)

・第4回：8/12(木)予定(日程・講師ともに検討中)

・第5回：8/19(木)予定(同上)

・第6回：8/26(木)予定(同上)



The Japan Institute of Architects
公益社団法人 日本建築家協会

主催：公益社団法人 日本建築家協会／企画・実施協力：JIA環境会議
<問い合わせ先> 公益社団法人 日本建築家協会 本部事務局
〒150-0001 東京都渋谷区神宮前2-3-18 JIA館4F
E-Mail：cns@jia.or.jp HP：http://www.jia.or.jp